

市民活動ニュース

第87号

2008年7月

「みらい」を拠点に灯の帯が.....

東町商店街「100万人のキャンドルナイト」に参加

電気を消して、キャンドルのやさしい灯りの中で、ゆるやかな時間を過ごしてみる。

普段の過剰な電飾の明かりにまみれた日常から、自然の光で少しだけ、ゆったりとした時間をもってみよう。全国各地で夏至と冬至の晩に行われる「100万人のキャンドルナイト」。

東町商店街では、この11月に開催される「亀山 商店街 in ART アートフォーラム三重 2008」のイベントとして、アーケードの両側に延べ2000個のペットボトルローソクを並び、多くの店舗では電灯を消して静かなひとときを演出しました。これらの灯具は、商工会議所と坂下の星まつりで毎年使われている機材が使われました。坂下の器具は、廃物のペットボトル利用で繰り返し何度でも使えるグッドアイデアの手作り品です。

6月21日夏至の日は朝から雨模様、午後になっても続く雨の中、雨具をつけての準備開始となりました。市民ボランティアに混じって亀山高校の皆さんも応援に来ました。スタッフの思いが通じたのか夕刻には不思議なくらいに雨もやみ、「みらい」では、弦楽の音色の中でオープニングが始まりました。曲目は、癒しとエコロジーなG線上のアリア、パッヘルベルのKANONと続き、アンコール曲は千の風と、その雰囲気



に酔いしれました。地球温暖化防止活動推進委員会の環境のお話、坂下星見の会の光害と星座の話と続き、外が暗くなる頃にはアーケードに沿って光の帯が緩やかなカーブを描き、歩道歩く家族連れもゆっくり過ぎる夕べを楽しみました。曇り空で星空観測はできませんでしたが、11月にもこのキャンドルナイト行う予定です。(伊藤 幸)



さあ、キャンドルの配置開始

アーケードを飾るキャンドルの列



「☆Star Festa 2008☆親子でわいわい星まつり」

とき：2008年8月10日(日) 午後7時～9時

ところ：鈴鹿馬子唄会館(亀山関町沓掛234)

- 内容：
- ・ 夏の星空観察(大型望遠鏡でいろんな星を見てみよう！)
 - ・ ペットキャンドル1000灯の夕べ
 - ・ 天体写真展示他

その他：参加無料、申し込み不要

お子様は、保護者同伴でお願いします。

雨天、曇天時でもホール内の催し、キャンドル絵は行います。

駐車場は、会場隣(自然の家グラウンド)をご利用ください。

問合せ：鈴鹿馬子唄会館 96-2001 または、
090-7916-9907(滝本)





市民交流の日 レポート 6月21日(土) 9:00～11:00 市民協働センター「みらい」

テーマ:「あなたの未来を条例に (Part1)」

初めて休日の午前中の開催で女性の参加者が約半数に増えました。

情報タイム:

- ・交通安全協会女性部からのお知らせ
- ・マイバッグ推進会議から→レジ袋有料化、無料配布の廃止を9月から市内で実施される。
- ・8月17日に鈴鹿川河川敷(定五郎橋付近)で9回目の鈴鹿川体験を開催
- ・鶯の森から→梅は長寿の元だと聞く、薬用、こりこり漬け等を持参したので賞味ください。
- ・7月15日の19:30から市民協働センター「みらい」のあり方検討会が開催される。

メインテーマ:あなたの未来を条例に

説明:

- まちづくり基本条例制定に向けて25名の委員で、昨年6月から検討している。委員は、公募者11名と多いのが特徴。
- なぜ今、市民の参加する条例策定か?
 - ・社会的背景として戦後社会の仕組みが変わり高度成長を成し遂げた。少子高齢化が進み大都市への資本投下の結果、一方で地方の疲弊、経済的な破綻となった。地方自治でも格差社会の見直し、民主主義のルールの見直し、横の連帯の見直し等、行政の仕組みを機能的にと変革しつつある。一人一人の市民の役割を条例に反映する時代。
 - ・今後、子どもが減り団塊の世代が今後は税金の受け取り側になる。支払い側と受け取り側のアンバランスにより行政サービスが期待できなくなる。地方分権化の流れもある。
- 条例の大きな柱は協働、住民投票について等。
- (仮称)まちづくり推進センターの設置案の説明



質問意見:

- ・コミュニティは自治会も含んでいると理解している。一線を画した協働とは?
- ・すべて市民でできるのか?人的資源として議員も入ってきたほうがいいのか?
- ・行政のやっていることを市民側でやるにはパワーがいる。
- ・なぜ市の組織でいけないのか。市民の細かい技術を吸い上げられないからどこかでまとめなければならない。そのためのセンターでは。

話が盛り上がったところで時間となり次回に続きました。

年間のテーマ

- 7月21日(月) あなたの未来を条例に (Part2) 「(仮称)まちづくり基本条例」策定にむけて
- 8月21日(木) 子どもの安全について
- 9月21日(日) 高齢者の安全について
- 10月21日(火) 未定(8月に決定)
- 11月21日(金) 未定(9月に決定)
- 12月21日(日) 食の安全について
- 1月21日(水) 未定(11月に決定)
- 2月21日(土) 未定(12月に決定)
- 3月21日(土) 地震等の減災について

7月21日のテーマ

「あなたの未来を条例に (Part2)」

★時間:午後7時30分～9時30分

是非、ご参加ください。





みなが暮らし良いまちにするために

夏休み子どもボランティア教室

夏休みの1日をボランティア体験してみませんか？

と き：8月6日(水) 午前9時～午後3時

ところ：亀山市総合保健福祉センター「あいあい」



内 容：ふれあい 体験コーナー、手話で遊ぼう、マジック教室、亀山の自然のぬりえ、飛行機づくり、子育て支援センターのおもちゃづくり、かき氷、わたがし、カレーライスなど。

参加費：300円 募集：小中学生50人

お問合せ・申込み先：

亀山少年少女合唱団

第21回定期演奏会

第1部：おもいっきり！日本

ふるさとの四季「唱歌メドレー」

第2部：おもいっきり！アメリカ

ミュージカル「アニー」

8月17日(日) 亀山市文化会館 開場 午後1時(開演 午後1時30分～) 入場無料



ぽっかぽかの会 ～We are チャレンジド～

夏休みピザづくり教室

と き：8月26日(火) 午前10時～午後2時30分

ところ：亀山市総合保健福祉センター「あいあい」

2階栄養指導室

「ピザ&冷たいデザート」



障がいのある我が子の自立の為に、まず親が勉強をと始まったお菓子・パン作り教室。今では、毎月第3木曜日に障がいのある方も一緒にお菓子・パン作りの指導を受け、将来は障がい者が共に働くパン屋&喫茶店を作りたいと夢は広がっています。

夏休みはお子さんの参加もお待ちしています。一緒に楽しく作り、食べましょう！

参加費： 500円/一人 or 親子1組 (小学生以上対象、材料費込み)

※兄弟・姉妹参加の場合2人目からは500円/一人

定 員： 10名(組) 先着順

★障がい児(者)・小学生以下のお子さんは、親または親に代わる方と一緒に参加をお願いいたします。

★兄弟・姉妹の参加OKです。ボランティアの方必要でしたら、お知らせ下さい。

★当日、障がい児(者)・小学生と一緒にパンを作ってくださいるボランティアの方を募集いたしております。一緒にピザも食べましょう(材料費：500円徴収させていただきます)

お問合せ・お申込み先：「ぽっかぽかの会」浜野まで TEL・fax 83-4956

みながくらしよいまちにするために

なつやすみ子どもボランティア教室

なつやすみの1日をボランティアたいけんしてみませんか。

と き 7月22日 13時～15時

ところ 関老人福祉センター (関支所西、関小学校正門前)

ないよう ふれあい たいけんコーナー

子育てしえんセンターのおもちゃづくり

かきごおり わたがしなど

せんせい 火曜会 おりづる会 月曜会

さんかひ 100円

ぼしゆう 小中学生 20人

おといあわせ 火曜会 椿井 96-0768

もうしこみは おりづる会 西川 96-2780

月曜会 澤内 96-0846

あいりす 明石 82-0204

あいあい ボランティアセンター 82-7985

もうしこみ

なまえ	学年	じゅうしょ	でんわ	



あのひと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などの代表者の方に市民活動を始めたきっかけや、これから活動を始め方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

まつくま じゅんじ

今月は「かめやま防災ネットワーク」の松隈 潤治さんです。

地震大国「日本」を象徴するように、能登、新潟に続いて、今年は宮城・岩手で大地震が発生しました。被災地の報道を見聞きするたび、亀山市も被害を受けるであろう東海地震、東南海地震の発生の不安が頭を過ぎります。

私は、三重県が実施した「みえ防災コーディネーター養成講座」を平成16年に受講したことを契機に、みえ防災コーディネーター、また防災士の資格を得ることができました。



養成講座で学んだ知識を基に、大地震がいつ発生してもおかしくない私たちの住んでいる地域「亀山市」を考えると、いかに無防備な状態であるかということが非常に心配されます。

また地震の被害が広範囲であればあるほど、消防、警察、自衛隊、三重県や市などの公的な機関の救助や支援活動は遅れることになるだろうと言われており、住民自らが実践すべき「自助（自らの身の安全は自ら守る）」、「共助（隣近所で協力して地域を守る）」が、今最も緊急に組むべき課題であると思います。

私を含む市内在住の「みえ防災コーディネーター」有資格者8名は、それぞれ市内の各地域で活動に取り組んできましたが、市の勧めにより、一同に会してお互いの情報交換を行なったところ、同じ市内でも地域によって、住民の防災意識にかなりの格差があることがわかりました。そして、地域での防災活動の必要性を感じる多くの方が、同じ思いで活動できる場所が必要ではないかとの認識から、今年4月に「かめやま防災ネットワーク」という市民活動組織を結成いたしました。

「かめやま防災ネットワーク」は、市民、事業者、行政と協働して防災活動に取り組むことにより、一人ひとりの防災意識の高揚を図り、減災と地域防災力の向上を図ることを目的としています。具体的に、自主防災組織の立上げや運営支援、防災講話、防災訓練のコーディネートなどの地域支援活動を行ったり、市内や近隣市の同様の組織や行政と協働して、各種支援活動を行ったりしていきたいと考えています。

毎月、第1水曜日には、市民協働センター「みらい」にて会合を行っています。

興味のある方は、是非お気軽にご参加ください。

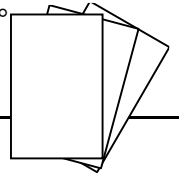
詳しくは、市危機管理室（84-5035）へお問い合わせください。





協働事業“応募提案”発表

市では、5月1日～6月30日の期間に協働事業提案の募集を行いました。
応募があった協働事業提案は、下記のとおりです。



● 行政提案 ● 1件

提案事業名	提案者	目的
外国語版広報紙 発行事業	企画政策部 広報秘書室	市内在住の外国人に、必要な情報を提供することにより、外国人住民の利便性の向上を図る。

行政提案につきまして、一緒に事業を行う(翻訳などを行ってくれる)団体や企業の方を募集しています。応募期限は、7月31日(木)までです。ご応募お待ちしております！
問合せ・応募先：市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008

● 市民提案 ● 8件 市民団体からは、下記の提案が提出されましたので、お知らせします。

提案事業名	提案者	目的
亀山に伝わる 古代伝説継承事業	劇団 「CAME」	劇団「CAME」が演出したミュージカル「白鳥伝説」を多くの市民に知ってもらい、亀山のブランドとして語り継承する。
みんなで作ろう、 避難所用ケータイ 充電ツール事業	防災減災 チャレンジャー	避難所生活での情報の確保を図り、生活の維持と早期の復旧を目的とする。
「亀山7名山の 制定と整備」事業	亀山7名山の会	亀山の財産である自然豊かな山々を子々孫々まで残すため、その良さを広く市民に広報し安全な登山とその景観を保護する。
坂下天文観測施設 オープン記念事業	坂下星見の会	子ども達に生きる喜びや生命の不思議などを感じてもらい、思いやりの心を養う。そして、学校、家庭、地域など相互連携の強化を図る。
東海道五十三次 関宿四十七番札 「関宿かるた」事業	NPO「東海道 関宿」	東海道五十三次の中で唯一、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている関宿の「関宿かるた」を制作し、歴史文化の継承、地域づくりへと成長させる。
安楽川保全事業	野登清友会	河川・里山の清掃活動の輪を広げ、自然界で水がろ過されるルートを綺麗にし、水質調査や川魚の生態調査・放流、環境学習などを行い、安楽川の保全を図る。
あなたとふれあい 映画界事業	映話ひととき会	地域を巡回し、「懐かしの映画鑑賞会+α」を切り口に引きこもりがちな高齢者との交流を図り、映画を観ることで心からの笑いや感動感激の癒しで涙を流してもらい、頑張る気力を高める。
市民の創造による コンサート事業	ひとのわ コンサート実行 委員会	実行委員会ひとりひとりが人の繋がりを大切に創意工夫してコンサートをつくりあげ、質の高い演奏会を開催して、市民の文化向上につなげることを目的とする。

8月から事業化に向けて、提案者と協働の相手(担当室と市民団体)と協働コーディネーターが協議・調整に入ります。



楽しく学ぼう「パソコン教室」受講者募集!

市民活動をする上でパソコンがうまく使いこなせたら...そう思ったことはありませんか?
パソコン操作が初めての方でもOK!この機に参加して、楽しく遊ばませんか?

- とき : 第1回 8月21日(木)インターネットで見てみよう♪調べてみよう!
- 内容 : 第2回 8月25日(月)デジカメ写真を編集して使ってみよう!
- 第3回 8月29日(金)自分のブログを作ってみよう!

*いずれも受付開始:午後1時～, 講義:午後1時30分～3時30分

ところ : 市民協働センター「みらい」1階 多目的ホール

講師 : NPOパソコンサポート亀山 伊藤 幸一 氏

持ち物 : ノートパソコン一式, デジカメ(メモリーカード入り携帯でも可)

託児あり(託児可能年齢:6か月以上小学生まで) 200円/人

【託児ご希望の方は、8月7日(金)までにお申込みください。】

申込期限 : 8月15日(金) (定員20名:先着順)

申込み先 : 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008

市民協働センター「みらい」 TEL 84-5800



亀山モデルを支えるエコシステム講座開催

たくみ

シャープのエコシステムについて、亀山工場の環境の匠のお話を視聴できます。太陽光発電(ソーラーパネル)の仕組みや、水のリサイクルシステムなど、工場が取り組んでいる実例を通して、わかりやすくお話して頂きます。

学校の夏休みの宿題の参考になるかも!みんな待ってるよ~



とき : 8月9日(土)午後1時30分～3時30分

ところ : 市民協働センター「みらい」1階 多目的ホール

講師 : シャープ株式会社 環境の匠 深谷 百合子 氏

託児あり(託児可能年齢:6か月以上小学生まで) 200円/人

(託児ご希望の方は、7月25日(金)までにお申込みください。)

申込み先 : 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008

市民協働センター「みらい」 TEL 84-5800



《訂正とお詫び》

6月号でご案内いたしました市民協働センター「みらい」の飾付けは、在宅福祉ネットワーク「愛里寿」さんではなく、市民ネットワーク「多聞」さんが飾付けて下さったものでした。誤報いたしましたことを深くお詫び申し上げます。

市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています

詳しくは、市民相談・協働推進室(Tel 84-5008, Fax 82-1434, Email: shimin@city.kameyama.mie.jp)
又は、市民協働センターみらい(Tel.84-5800 Fax.84-5801, Email: mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp、東町一丁目8番7号)へご連絡ください。

編集作成:「きらめき亀山21」広報部(問合せ先:亀山市民部市民相談・協働推進室〒519-0195三重県亀山市民本丸町577番地)
市民活動ニュース入手場所:毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあいセンター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康づくり関センター・関B&G海洋センター・中央公民館・オアシス館・各地区コミュニティセンター・郵便局・亀山駅・市民のショップねこの館・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)
ホームページ <http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/>
「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。